

# ⑪うちなー地域づくりフェスタ

企画部

実施主体： 沖縄県及び沖縄県地域振興協会

実施時期： 令和4年11月頃

<50周年記念事業のテーマ>

3 事業を通して、祖先への敬意、自然への畏敬の念、他者の痛みに寄り添う肝心など、沖縄文化の魅力を共有し、恒久平和を願い、喜びを分かち合うユイマールの思いを大切にする、沖縄らしいやさしい社会の実現に向けた機運を高める。

【事業の内容等】

復帰50周年、新たな振興計画のスタートを契機に、人口減、若者流出等、離島・過疎地域の厳しい現状を踏まえながら、自治会、NPO、企業など、多様な主体間のつながりを強化し、地域づくり団体が地域の魅力の発信を図るとともに、地域住民、企業等が主体的に地域づくりに参画するきっかけとなり、今後の地域のあり方考える機会となるうちなー地域づくりフェスタを実施する。

## 1 地域づくり団体の表彰

地域に重要であるが目立たない分野で継続的に活動している団体等を表彰し、地域づくり団体の認知度・社会的地位の向上を図るとともに、団体等のやりがい向上や、優良事例の展開を図る。



## 2 シンポジウムの開催

県内でも人口減少地域は地域の担い手不足が進み、厳しい現状があり、各地でこれまで移住者受け入れや、地域おこし協力隊の活用など、外部の目線から地域の魅力を発信する取組が行われている。人口減少に対応する人材育成や関係人口づくりなど、各地の取組を紹介し、行政、地域づくり団体、企業等が持続可能な地域づくりに主体的に関わるきっかけとして地域づくりシンポジウムを実施し、提起された問題等に対して対応策を検討していく。



## 3 地域づくり事例集の作成

県内の様々な分野の地域づくり事例集を発行し、厳しい現状に対応する地域づくり事例等を蓄積・共有することで、団体間の交流等、市町村を越えた地域間交流のきっかけとするほか、自治体における地域づくり施策の立案の基礎資料や各地域における地域づくり団体が活用できる事例集の作成する。

【地域づくりフェスタ実施のねらい】

地域づくりの現状として、自治体、住民の理解不足、キーマンの不足等の問題がある。地域づくり団体等を集めてフェスタを実施することにより、地域住民の地域活動への当事者意識かん養、行政と住民、地域づくり団体間の相互理解・信頼、連携協働体制の構築を目指すとともに、多様な主体が当事者意識を持って離島過疎地域の人口減少問題等を踏まえた今後の地域のあり方について考える契機とする。